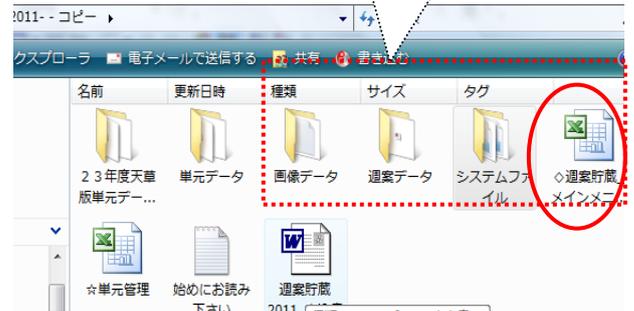


ため ぞう

週案貯蔵(小学校)の操作マニュアル

このソフトは、週案貯蔵メインメニュー（エクセル）でシステムファイル（6つのエクセル）を動かし、週案データ及び画像データ（アクセス）にデータを貯めていきます。まず、週案貯蔵メインメニューエクセルをクリックし、オプションからコンテンツを有効にして、マクロを組んでください。（2007エクセル）

週案作成ソフト



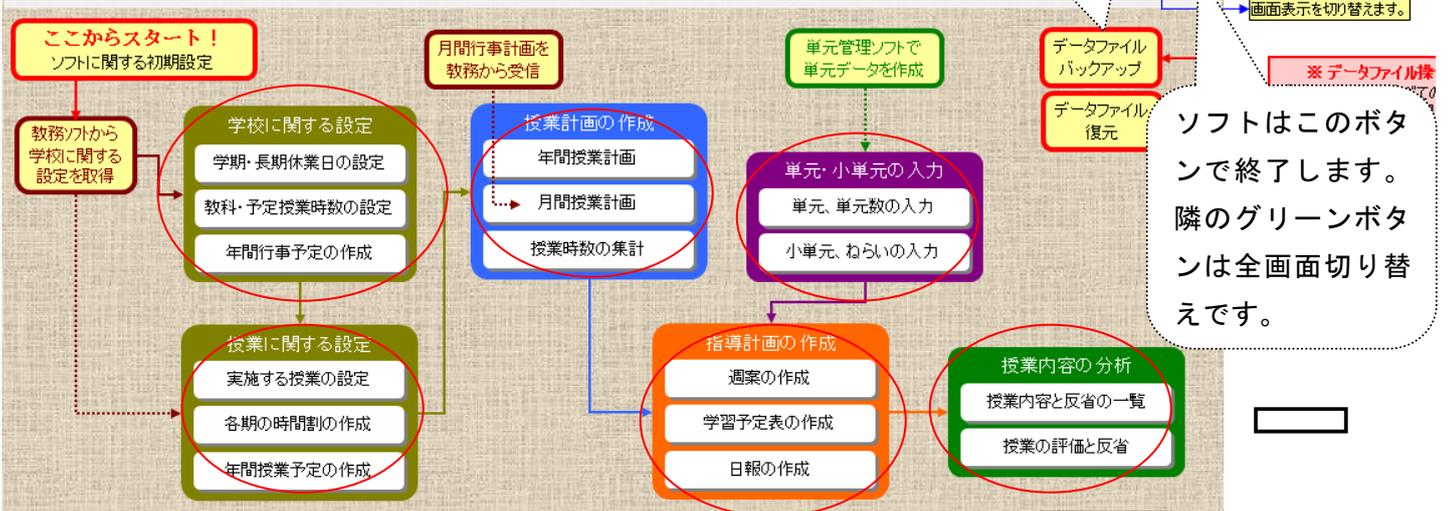
ライセンス認証の認証 ID はパソねっとから送付されます。

データベースが壊れたら大変！このボタンを押してバックアップを取りましょう。壊れたときは復元できます。

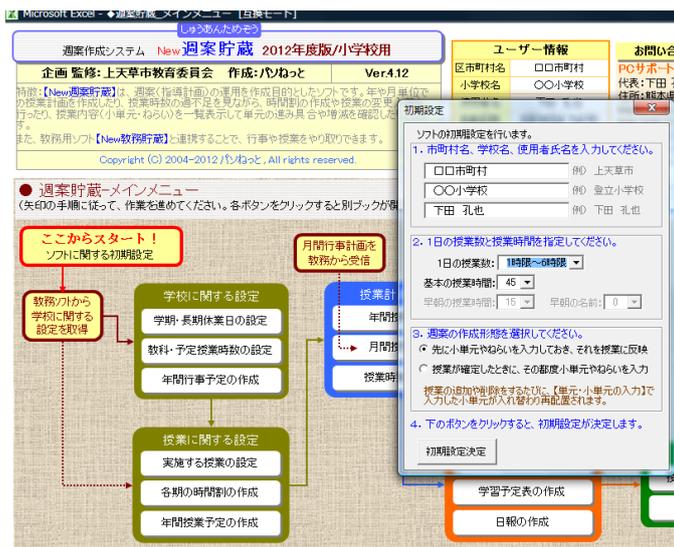
6つのグループからできています。システムファイルの中に6つのエクセルがあります。

● 週案貯蔵-メインメニュー

(矢印の手順に従って、作業を進めてください。各ボタンをクリックすると別ブックが開きます。)



1 初期設定

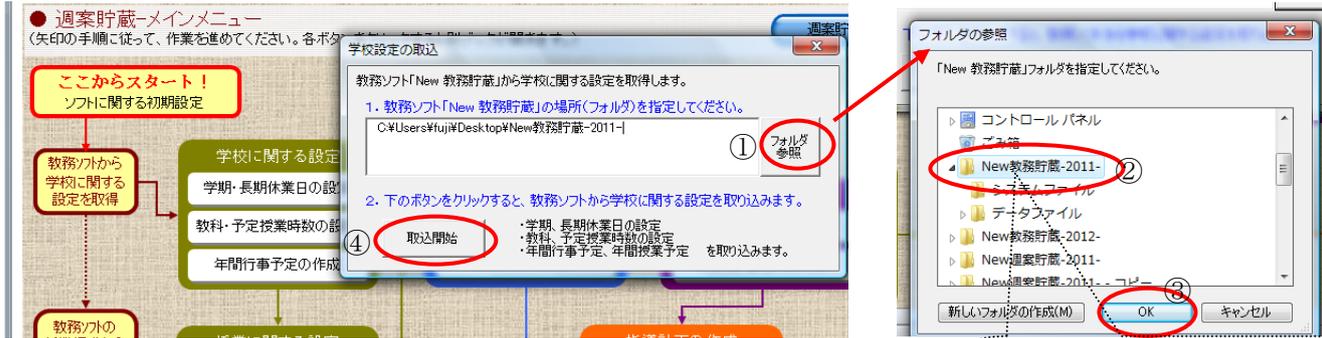


「ここからスタート！ソフトに関する初期設定」をクリックして、必要事項を入力し、「初期情報決定」ボタンをクリックします。矢印の順番の通り入力してください。

一般に、「1時間～6時間授業」、「45分」、「先に小単元やねらいを入力しておき、それを授業に反映」を選びます。その都度ねらいを書くときは、「授業が確定したときに・・・」にチェックを入れてください。

2 学校情報の取込

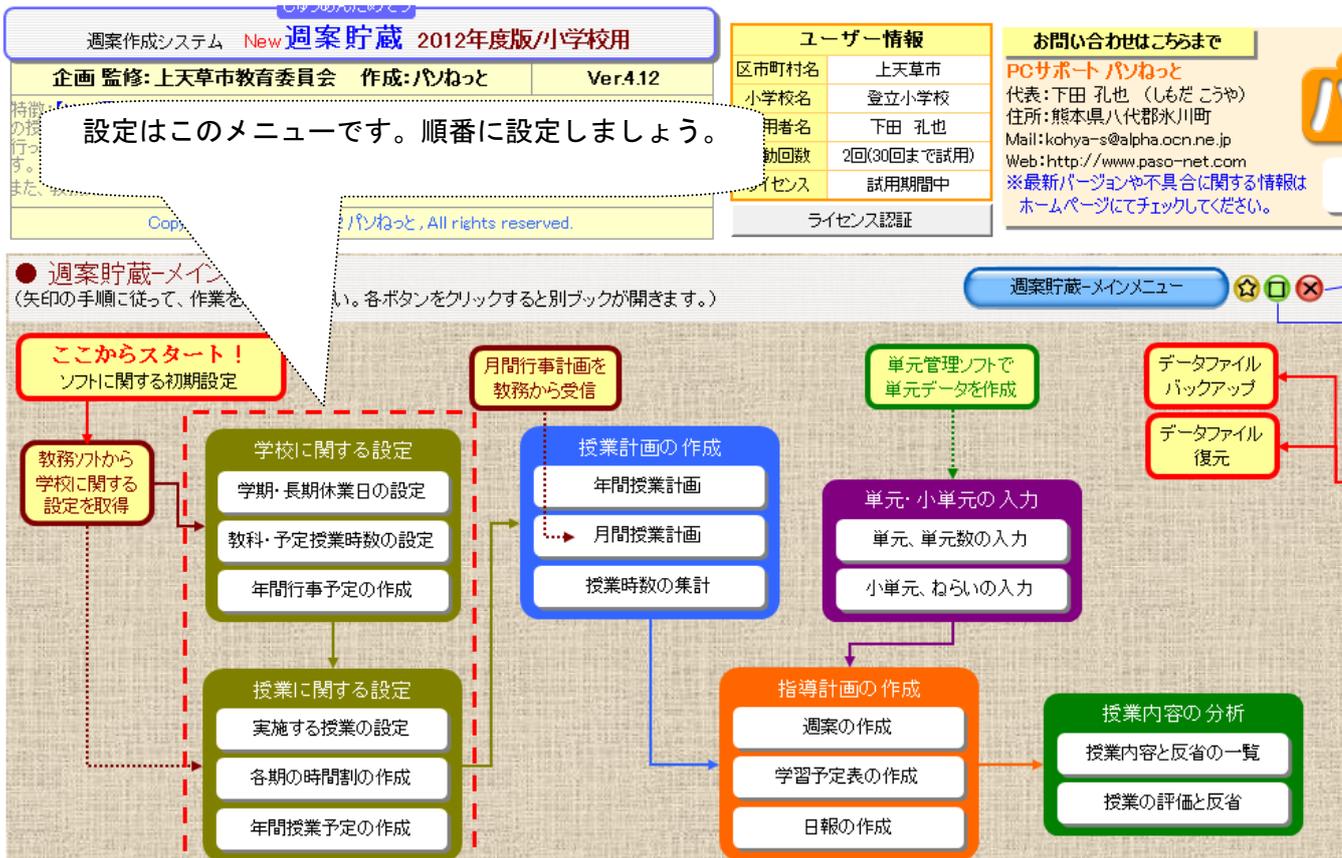
まず、「教務ソフトから学校に関する設定を取得」ボタンをクリックします。学校設定の取込フォームが出るので、「フォルダ参照」ボタンを押して教務貯蔵ソフトのフォルダの指定をします。指定をしたら最後に「取込開始」ボタンをクリックしてください。



※ 教務貯蔵（教務主任用）は全員が取り込むことができるようにサーバーの中に置きます。フォルダの参照からサーバーに入るときは、ネットワークから入ってください。その時、ネットワークの共有設定がしてないとサーバー内が見えません。最後に設定方法を載せておきますので参照してください。

New教務貯蔵2011フォルダを指定してOKをクリックします。システムファイルやデータファイルを指定しないでください。

ここですんだら、次に設定を行います。メニューの順番に設定しましょう。データは入っていますので、確認して、関係する学年のシートを保存するだけでOKです。



(2) 時間割の作成

関係学年の時間割を作成します。

関係学年を選択し、最後に保存ボタンをクリックしてください。

クリックすると右の教科が出ますのでそこから選択してください。

適当に教科等を入力した結果です。

小学校の場合は A 期のみで大丈夫です。その設定は、教務貯蔵で行ってあります。

今までの授業をすべてクリアし、現在の時間割を年間授業に反映させますか？
調整を行った授業はすべてクリアされます（固定授業は除く）。

はい(Y) いいえ(N)

(3) 年間授業の調整

時間割の作成では、理科 2.3 時間→3 時間、音楽 1.7 時間→2 時間、図画工作 1.7 時間→2 時間と基本時間割に入力しました。これが行事等を省いた時間に年間計画に反映されます。年間に反映した場合、標準時間に対して過不足が出てきます。それが年間授業の調整です。運用に際しては、微調整ができますので、大まかな調整で良いのではないかと思います。

18日1校時の国語をクリックすると各教科のリストと同時に授業集計表が出ます。理科は一学期+18時間ですので、-の時間の教科に変更して過不足をならす作業を行うのが年間授業の調整です。

理科を不足している国語に変え、「クリックすると再計算」をクリックすると国語が-4が増えて理科が+17に減りました。このように学期毎に調整します。

3年1組 授業時数集計 **クリックすると再計算**

授業	1学期		2学期		3学期		年間			
	固	過	固	過	固	過	固	過		
国語	72	5	1	83	3	1	54	2	209	10
書写	11	1	1	12	1	8	1	31	3	3
社会	22	3	1	28	0	16	2	1	66	5
算数	62	0	1	74	4	1	43	2	179	2
理科	50	18	1	59	23	37	14	1	146	55

3年1組 授業時数集計 **クリックすると再計算**

授業	1学期		2学期		3学期		年間			
	固	過	固	過	固	過	固	過		
国語	73	4	1	83	3	1	54	2	210	9
書写	11	1	1	12	1	8	1	31	3	3
社会	22	3	1	28	0	16	2	1	66	5
算数	62	0	1	74	4	1	43	2	179	2
理科	49	17	1	59	23	37	14	1	145	54
生活										0
音楽	18	3		25	1	16	1		59	1
図工	20	1		22	2	16	1		58	2

(4) 授業時間の集計表

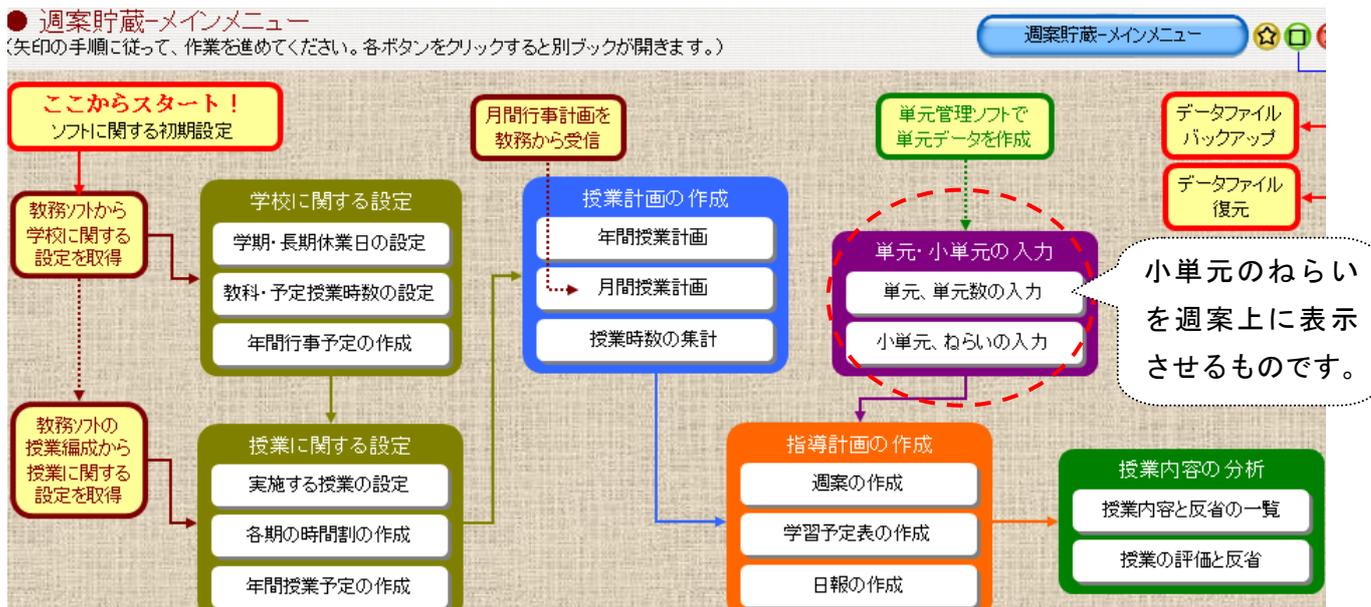
ここも関係ありません。

以上で学校に関する設定、授業に関する設定は終わりです。次は、単元データを週案上に反映させます。

6 単元・小単元の入力

● 週案貯蔵-メインメニュー

(矢印の手順に従って、作業を進めてください。各ボタンをクリックすると別ブックが開きます。)



(1) 単元、単元数の入力

単元データ（各学校で単元を作成したもの）に接続することで、小単元やねらいが週案に反映されます。上天草市では、天草の年間計画から「天草版単元データ」を作成し、週案貯蔵フォルダの中に入れてあります。その「天草版単元データ」を指定することで接続します。さらに教科毎にデータを取り込みます。

メニューへ 単元の入力 小単元の入力 学年の変更 3年 授業の変更 国語 ① 指定 取込 保存

フォルダの参照

単元データを作成したフォルダを指定してください。

- New 週案貯蔵-2012-
 - システムファイル
 - システムファイル_Excel2010用
 - 画像データ
 - 週案データ
 - 単元データ
 - 天草版単元データ

新しいフォルダの作成(M) OK キャンセル ②

※ ここでは、週案貯蔵のフォルダに入れた「天草版単元データ」に接続します。
①「指定」ボタンで、フォルダの参照から「天草版単元データ」を選択します。
②OKで接続します。
③「取込」ボタンをクリックすると「国語」の小単元が表示されます。(次ページ参照)

③ ⑦

- ④ 「すべて選択」をクリックします。
 - ⑤ 「選択した取込単元データを現在の単元データに追加」のブルーボタンをクリックします。
 - ⑥ 「終了」ボタンをクリックします。
 - ⑦保存ボタンを必ずクリックし、保存してください。これを忘れると反映しません。
- ※ 以上の③～⑦までの操作を教科毎に行います。また、同時に小単元やねらいも取り込まれています。

専科の場合は、1つの教科を取り込んだ場合、すべての学級に取り込まれています。

③ ② ①

(2) 小単元・ねらいの入力

単元を取り込むことで、小単元やねらいは、自動的に取り込まれています。

◆ 各教科の固定授業の小単元一覧について
下欄の固定授業
1 下の固定
2 選択した
※コピーした
3 固定授業
4 [保存]ボ
ただし、授業
「単元ナンシ

小単元のセルをクリックすると、右のメニューが出てきます。それで小単元やねらいは、追加・削減・移動ができます。

1学期に振り分けられた時数の線です。この線を越えると、授業不足が表示されます。この線を考えながら教科を増やしたり減らしたりの微調整をしてください。授業を計画的に見ることができます。

【国語】の固定授業の小単元一覧				値貼り付け
実施日	時限	単元名	小単元名	ねらい

年間計画の固定授業で教科を設定した場合は、ここに表示されます。

※ 小単元の削除、追加

小単元の削除については、小単元名のセルを選択し「小単元削除」ボタンをクリックすると、その項目のすべてが削除されます。

追加については、「小単元追加」をクリックすると下のように選択したセルの前に新しい小単元が追加されます。小単元やねらいを入力してください。

貼り付ける場合は、セル毎にコピー貼り付けは厳禁です。セルの裏には数式やマクロがあり、それを他のセルに貼り付けると、エクセルが壊れますので、セルをダブルクリックし範囲指定してコピーし、貼り付けるセルをまたダブルクリックしてそのセルの中に貼り付けてください。その行為は、値の貼り付けとなります。

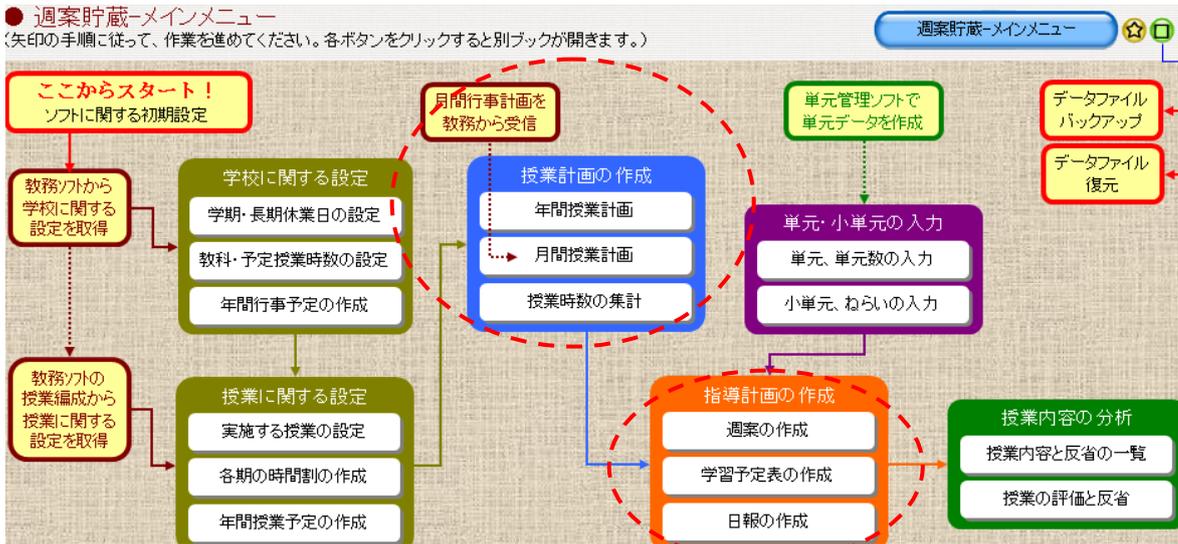
4月18日(月)	1			地球儀を活用して、緯度、経度を活用して地球上の位置を表現させる。
4月21日(木)	1	第1編 1 地球を探検する	新しい小単元が追加されました	緯度、経度を活用して地球上の位置を表現させる。
		第1編 1 地球を探検する	(4) 第1編 1 地球を探検する	緯度、経度を活用して地球上の位置を表現させる。
4月22日(金)	4			緯度、経度を活用して、地球の傾きを理解し、それが及ぼす影響について考えさせる。
4月25日(月)	1	第1編 1 地球を探検する	(5) 第1編 1 地球を探検する	緯度、経度を活用して、地球の傾きを理解し、それが及ぼす影響について考えさせる。
4月28日(木)	1	第1編 1 地球を探検する	(6) 第1編 1 地球を探検する	緯度、経度を活用して、地球の傾きを理解し、それが及ぼす影響について考えさせる。
5月2日(日)	1	身近な物から歴史を探そう	①お札の肖像はどんな人物なのだろう	緯度、経度を活用して、地球の傾きを理解し、それが及ぼす影響について考えさせる。

これですべての設定を終了します。いよいよ週案を書き始めます。

7 指導計画の作成

● 週案貯蔵-メインメニュー

(矢印の手順に従って、作業を進めてください。各ボタンをクリックすると別ブックが開きます。)



(1) 週案の作成 (指導計画)

The screenshot shows the '週案貯蔵-指導計画の作成' (Lesson Plan Storage - Lesson Plan Creation) interface. The main window displays a calendar view for the week of May 30th to June 2nd. A dialog box titled '週案の項目表示設定' (Lesson Plan Item Display Settings) is open, allowing users to configure the number of rows for various items. The dialog has two tabs: '週案・今日の指導計画の項目' (Lesson Plan/Today's Lesson Plan Items) and '学習予定表の項目' (Learning Schedule Items). The '週案・今日の指導計画の項目' tab is active, showing settings for '学校行事' (4 rows), '関連行事' (3 rows), '業前活動' (0 rows), '朝自習' (2 rows), '業間活動' (2 rows), '給食' (0 rows), '昼休み' (0 rows), '清掃' (0 rows), '帰りの会' (2 rows), '週案備考' (4 rows), '早朝授業' (0 rows), '1~6時間目' (8 rows), and '7時間目' (0 rows). The '学習予定表の項目' tab shows settings for '学校行事' (3 rows), '学級行事' (0 rows), '朝自習' (2 rows), '業間活動' (0 rows), '給食' (0 rows), '準備' (0 rows), '早朝授業' (0 rows), and '1~6時間目' (0 rows). A red circle highlights the '表示' (Display) dropdown menu in the top right corner, which is set to 'ねらいと反省' (Objectives and Reflection). A red arrow points from the dialog box to the main window, indicating that the settings are applied to the lesson plan.

行事等の内容の変更は直接入力もできますが、月間授業計画で取り込めます。

週案の表示について、行数や項目の設定を行います。特に「1～6時間目」の項目は最大8行にして置いてください。0行に設定するとその項目は表示しません。フォントも8P～12Pまで調整できます。また、表示方法も、ねらいと反省、小単元などいろいろな表示方法があります。

右側は、週報などに載せる学習予定表の設定です。

(2) 週案の書き込み

① 週案の作成での書き込み

The screenshot shows the '週案貯蔵-指導計画の作成' (Lesson Plan Storage - Lesson Plan Creation) interface. The main window displays a calendar view for the week of May 30th to June 2nd. A dialog box titled '1時間目の授業' (1st Period Lesson) is open, showing the lesson content and a '反省' (Reflection) field. The lesson content is '社会1-1 [50]' (Social Studies 1-1 [50]). The '反省' field is highlighted with a red box and a red arrow pointing to it, with the text '反省はここに書きます' (Write reflection here). The dialog box also shows the '小単元名' (Sub-unit name) as '◎日本列島に移り住んだ人々' (People who moved to the Japanese archipelago) and the '授業のねらい・めあて' (Lesson objectives) as '◎日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代でのよま変わったのか、道具などをとらに理解する。' (How was the life of people living in the Japanese archipelago in the Old Stone Age and Jomon Age? Did it change? Can we understand the tools, etc.?). The dialog box also shows the '授業の反省・気づき' (Lesson reflection/realization) as '◎大日本帝国憲法の内容について調べ、日本国' (Research the content of the Great Japanese Empire Constitution, Japan). The dialog box also shows the '前の授業へ移動' (Move to previous lesson) and '次の授業へ移動' (Move to next lesson) buttons.

反省の欄をダブルクリックすると書き込みフォームが出ます。反省はフォント8Pで96文字、9Pで88文字書き込めます。

小単元やねらいも書き換えることができます。これは小単元・ねらいの入力のシートに反映します。

コメントは、]今日の授業シートに反映します。

操作については、赤丸を参照してください。

② 授業の変更について

メニューへ戻る 週案 指導計画 学習 予定表 今日の 授業計画 学年の変更 3年 表示 授業名のみ 形式 ねらいは反省

第14週 6月25日～ 今日

国語をクリックすると変更用のフォームが出ます。授業をクリックし、教科を選択すれば変更できます。固定から行事等にも変更できます。

国語

1 「ワケのわからない人物であるかを自分と比べながら読み、考えたことを発表する。物語を五つの場面に分けて、それぞれの場面での行動や会話、気持ちをノートにまとめる。

算数 (1)暗算

2位数どうしの加法の暗算の仕方を理解し、その暗算をすることができる。

国語

海をかつとばせ

書き

毛筆で「十」を書き、絵画の穂先の向きを確認する。

国語

様子を表す言葉を書き出し、それらの言葉を使って

2

体育 (5)鉄

めあて① 今できる上から、回り方、下り方で回数

メニューへ戻る 週案 指導計画 学習 予定表 今日の 授業計画 学年の変更 3年

第14週 6月25日～ 今日

6月25日(月) 6月:

学校行事 児童集会⑤

関連行事 児童文化担当者会(15研修会10年経験者研

朝自習

1

社会

わたしたちの市を調べよう(p28~29)

算数

2位数どうしの加法の暗算の仕方を理解し、その暗算をすることができる。

書き

たて画

国語

教科を変更した場合、同時にねらい等も繰り上がりたり繰り下がったりします。ねらい等の内容を変更した場合は、小単元・ねらいにも反映されます。

(3) 学習予定表

メニューへ戻る 週案 指導計画 学習 予定表 今日の 授業計画 学年の変更 3年 表示 授業名のみ 形式 小単元名 色:19

第14週 6月25日～ 今日

学習の予定

3年					
	6月25日(月)	6月26日(火)	6月27日(水)	6月28日(木)	6月29日(金)
学校行事	児童集会⑤		読書 職員会議	教育相談(朝)	
朝自習					
1		算数 (1)暗算	理科	学活	国語 海をかつとばせ
2	書き たて画	国語 海をかつとばせ	算数 (1)暗算	算数 ※考える力をのばそう「重なる目にをつけて」	理科
3	体育 (5)鉄棒運動	理科	国語 海をかつとばせ	総合	体育 (7)鉄棒運動

第14週 授業時数集計

学年	授業	第14週 6月25日～		
		実施	累計	過不足
3	国語	5	57	10
3	書き	1	9	3
3	社会	2	17	5
3	算数	5	49	2
3	理科	4	38	54
3	生活			0
3	音楽	2	15	1
3	図工	2	14	2
3	家庭			0
3	体育	3	27	4
3	道徳	1	9	2
3	総合	2	17	8
3	学活	1	13	13
3	英語活動		3	0
3	数量		1	0
各授業小計		28	269	60
行事			35	0

新規 ボタンを押すとエクセルにコピーし Book 1 ができあがります。編集が可能です。

低学年のためのひらがな変換です。教科名、小単元名がひらがなになります。低学年のみ変換できます。

第14週 6月25日～ 今日

学習の予定

3年					
	6月25日(月)	6月26日(火)	6月27日(水)	6月28日(木)	6月29日(金)
学校行事	児童集会⑤		読書 職員会議	教育相談(朝)	
朝自習					
1		算数 (1)暗算	理科	学活	国語 海をかつとばせ
2	書き たて画	国語 海をかつとばせ	算数 (1)暗算	算数 ※考える力をのばそう「重なる目にをつけて」	理科
3	体育 (5)鉄棒運動	理科	国語 海をかつとばせ	総合	体育 (7)鉄棒運動

第14週 授業時数集計

学年	授業	第14週 6月25日～		
		実施	累計	過不足
3	国語	4	56	11
3	書き	1	9	3
3	社会	2	17	5
3	算数	5	49	2
3	理科	4	38	54
3	生活			0
3	音楽	2	15	1
3	図工	2	14	2
3	家庭			0
3	体育	3	27	4
3	道徳	1	9	2
3	総合	2	17	8
3	学活	1	13	13
3	英語活動		3	0
3	数量		1	0
各授業小計		27	268	59
行事			35	0

Microsoft Excel 2010

メニューへ戻る | 授業 指導計画 | 学習 予定表 | 今日 授業計画 | 学年の変更 3年 | 表示 授業名のみ | フォント 小(9pt) | 色:19 | 印刷 | 授業名のみ | 小単元名 | 色:19 | 印刷 | 授業名のみ | 小単元名 | 色:19 | 印刷

第14週 6月25日～ | 今日 | 予定表内のボタンを表示 | 行数や項目名の指定 | 印刷

3年 学習の予定					第14週
	6月25日(月)	6月26日(火)	6月27日(水)	6月28日(木)	6月29日(金)
学校行事		児童集会◎	読書 職員会議	教育相談(朝)	
朝自習					
1					
2	たて画		(1)暗算	(1)暗算	
3	体育 (6) 鉄棒運動	理科	国語 海をかっぱせ		

ダブルクリックすると右のフォームができ、書き込むことができます。

6月27日(水) 授業のねらい・反省

2時限目の授業

算数 [45] (1)暗算

授業のねらい・めあてなど

授業の反省・気づきなど

2位数どしの加法の暗算の仕方を理解し、その暗算をすることができる。

この授業に対する「準備物」や「メモ」を入力します

③ 今日の授業計画での書き込み

メニューへ戻る | 授業 指導計画 | 学習 予定表 | 今日 授業計画 | 学年の変更 3年 | 表示 授業名のみ | フォント 小(9pt) | 色:53 | 印刷 | 新規 | 授業名のみ | 小単元名 | 色:53 | 印刷 | 新規 | 授業名のみ | 小単元名 | 色:53 | 印刷

第10週 5月30日～ | 今日 | 印刷 | 新規

5月30日(月)の授業計画	
1	<p>社会1-1 ◎日本列島に移り住んだ人々</p> <p>◎日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代でどのように変わったのか、道具などをもとに理解する。</p>
2	<p>社会1-2 ◎肖像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り変わりを考えよう</p> <p>◎肖像の変わり方を建築物を歴史の移り</p>
3	<p>4月1日(金) 授業のねらい・反省</p> <p>1時限目の授業</p> <p>社会1-1 [50] ◎日本列島に移り住んだ人々</p> <p>授業のねらい・めあてなど</p> <p>授業の反省・気づきなど</p> <p>◎日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代と縄文時代でどのように変わったのか、道具などをもとに理解する。</p>
4	<p>◎世界の気候区</p>
5	<p>社会3-1 ◎変わる家族 ◎家族と地域社会で支え合い</p> <p>◎第1節の学習をふまえ、現代の家族生活の特色を、都市化や少子高齢化、女性の社会進出などの社会の変容と関連づけて考える。◎家族を支え</p>

ダブルクリック

新規ボタンでエクセルシート(Book1)にデータ毎移します。例えば、補欠時間割やそれをメールで学校へ送付することもできます。

コメントはここに表示されます。

前の授業へ移動 [Shift] + [Tab] キー

次の授業へ移動 [Tab] キー

入力終了 [Esc] キー

④ 授業内容と反省の一覧

前へ 【第1編 1 地球を探検する】 次へ 授業数:7 印刷

実施日	時限	小単元名	ねらい	同じ授業にコピー	反省	コメント
4月8日(金)	4	(1) 第1編 1 地球を探検する	1わたしたちの地球はどんな星?(地球探検1) 地球を宇宙から見るとい学習活動を通して、地球や、これからの地理の学習に興味・関心を持たせる。			
4月14日(木)	1	(2) 第1編 1 地球を探検する	2地球儀をながめてみると?(地球探検2) 地球儀を活用して、海洋や大陸の位置、様子について調査させる。			
4月18日(月)	1	(3) 第1編 1 地球を探検する	3地球上の位置を知るには?(地球探検3) 地球儀を活用して緯線、経線について理解させる。			
4月21日(木)	1	新しい小単元が追加されました				
4月22日(金)	4	(4) 第1編 1 地球を探検する	4季節はどうしてできるの?(地球探検4)			
4月25日(月)	1	(5) 第1編 1 地球を探検する				
4月28日(木)	1	(6) 第1編 1 地球を探検する				

単元毎の反省を時系列に表示します。つながりを見て記入される先生もいらっしやいます。

週案や本日の授業で書き込んだ反省やコメントなどが反映します。また、直接入力もできます。直接入力の場合は、時数制限はありません。ただし、週案に反映する場合は、96文字以上は表示しません。

(4) 授業変更の取込み

① 週案での授業変更の取込み

メニューへ 週案 学習 今日の 授業計画 学年の変更 3年 表示 授業名のみ 形式 ねらいと反省 色:53 週案貯蔵-指導計画の作成

10週 5月30日~ 今週 教務から受信

学校行事	5月30日(月)	5月31日(火)	6月1日(水)	6月
ノ部活 6校時:生徒総会(行事)	教育相談(1)短縮 審議員参観(鳥村・泉野)			学校行事
朝自習	社会1-1 ◎日本列島に住む人々の暮らしは、旧石器時代・縄文時代とどのように変わったのか、道具などをとくに理解する。	◎日本列島に移り住んだ人々	◎身近な地域とある遠くについて様々な方法でべたり、古代の暮らしを体験したりすることを通して地域の歴史に関心をもち、学び方を身につける。	社会1-1
	社会1-2 ◎肖像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り変わるのを考える。 ◎三つの肖像と建物説明	◎肖像の人物が活躍した時代を比べ、歴史の移り	◎関連と環境のはざまに	◎世界の人々とともに
		社会2-2 ラムサール条約やナショナルトラスト運動を通して、自然環境を守る運動があることその意義を	◎関連と環境のはざまに	◎世界の人々とともに
			社会3-2	◎身近な地域とある遠くについて様々な方法でべたり、古代の暮らしを体験したりすることを通して地域の歴史に関心をもち、学び方を身につける。
			社会3-1	◎家族生活における男の本質的平等について、社会の美容に対する家族生活のあり方整理

「教務からの受信」ボタンをクリックして、表示されている週の変更された時間割を取り込むことができます。

(5) 月間授業計画での学校行事等変更の取込み

Microsoft Excel - 3_授業の計画 [互換モード]

メニューへ 年間授業 月間授業 授業時数 学年の変更 3年 表示 授業名 形式 行事と授業(小) 6月 週案貯蔵

教務から受信

6月 授業計画表

授業日	曜日	学校行事	1	2	3	4	5	6	7	関連行事
1	水		社会3-3	社会3-2		社会2-2	学活1-2			
2	木		社会1-1	社会3-1	社会3-3	社会2-1	社会1-2			
3	金			社会2-2	社会1-1	社会3-2	行事			
4	土									
5	日									
6	月	教育相談(4)短縮								宇城地区学人研
7	火	教育相談(5)短縮								宇城総体打ち合わせ会
8	水									評価問題開発委員会
9	木	前期中間テスト								いじめ根絶のネットワーク
10	金	前期中間テスト								
11	土									中学校体育実技指導者研
12	日									
13	月	避難訓練(8限=)								
14	火	薬物乱用防止教育								
15	水	職員会議 人権学習(4限=)	社会3-3	社会3-2	社会2-2	学活1-2				
16	木	教育相談(7)短縮	社会1-1	社会3-1	社会3-3	社会2-1	社会1-2			23年度教科書展示
17	金			社会2-2	社会1-1	社会3-2	社会1-2			
18	土									ハートサポート研修会
19	日									
20	月	人権学習(4限=道徳)	社会1-1	社会1-2		社会2-1	社会3-1			
21	火	専門委員会	道徳1-2	社会2-2		社会2-1		総合1-2		
22	水	人権学習(4限=特活) 校内研	社会3-3	社会3-2		社会2-2	学活1-2			
23	木	中体連夏季大会選手推戴式(放課後)	社会1-1	社会3-1	社会3-3	社会2-1	社会1-2			宇城人研事務局会
24	金	25日(土)の振替休業日								
25	土	宝城中体連								

教務貯蔵では、年間の行事計画を作成して月行事に反映します。

教務主任は、前月に月行事計画を変更しますので、その変更したものを取り込むことができます。

教務主任の変更が完了したら「教務からの受信」をクリックして変更した月計画を取り込めば、週案に反映します。

8 授業内容の分析

別ソフトのテスト貯蔵、評価貯蔵（授業中の評価）からデータを取り込んでグラフ化し、単元の時系列の反省を見比べることによって授業分析をすることができます。下の場合、授業中の評価に対して、テストの落ち込みが見られます。その原因を週案の反省内容を検討しながらその原因等をさぐることで授業改善ができます。

社会：授業中評価の達成度 **指定**

	関心・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解	-	平均
1組	58.6%	0.0%	0.0%	0.0%		58.6%
2組	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%		66.7%
3組	46.9%	0.0%	0.0%	0.0%		46.9%
4組	62.2%	0.0%	0.0%	0.0%		62.2%
5組	49.4%	0.0%	0.0%	0.0%		49.4%
平均	56.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	56.8%

社会：テスト得点の達成度 **指定**

	関心・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解	-	平均
1組				34.1%		34.1%
2組				35.8%		35.8%
3組				32.9%		32.9%
4組				31.0%		31.0%
5組				33.1%		33.1%
平均	0.0%	0.0%	0.0%	33.4%	0.0%	

社会：教師のねらいと反省

No	実施日・時限	小単元	ねらい	反省
01	4月11日(火) 4	① わたしたちの15年	○開き取り 資料の読解、自分史年表づくりを通じ、情報を収集し、分析、まとめる方法を身につけさせ、主体的に学習する態度を養う。	1950年～1959年、1960年～1969年、1970年～1979年、1980年～1989年、1990年～1999年、2000年～2007年までの「生活」「政治経済」「流行」「遊び」について、調べ学習を行なった。まとめ、発表会を行ない、相互評価とした。
02	4月12日(水) 3	② キャッチコピーから社会をみる	○キャッチコピーに映し出される世相から課題を見い出し、日本や国際社会の変容について、多角的な側面から考えさせる。	1950年～1959年、1960年～1969年、1970年～1979年、1980年～1989年、1990年～1999年、2000年～2007年までの「生活」「政治経済」「流行」「遊び」について、調べ学習を行なった。まとめ、発表会を行ない、相互評価とした。
03	4月18日(火) 4	③ 経済成長のあとに	○高度経済成長以降のわが国の発展と変容について、光の面と影の面を結びつけて考察し、まとめさせる。	資料をもとに、高度経済成長期の日本の経済について考える事ができた。特に「国民の生活」との関連について、「生活」、「政治経済」「流行」「遊び」などの視点を与え、光と影の部分について考えた。
04	4月19日(水) 3	④ 世界が身近になる	○日本の国際化がすすんだことを歴史的に理解させるとともに、国家間の相互依存について考えさせる。	日本と国際社会の貿易によるつながりの強さについて、考えさせるために、「モノ」「資源」「情報」「交通」の4つに調べる視点を分け、班による調べ学習を行なった。
		⑤ 同じ時代に生きる	○同世代の子どもの暮らしの中から国際社会がかわ	まとめの段階で、自地図に調べた内容を書き込み、世界と日本とのつながりが視覚的にとらえる事ができるように工夫した。

テスト貯蔵、評価貯蔵には「指定」ボタンで接続します。さらに、それぞれの単元名及びテスト名をあわせれば取り込むことができます。

9 データのバックアップと復元

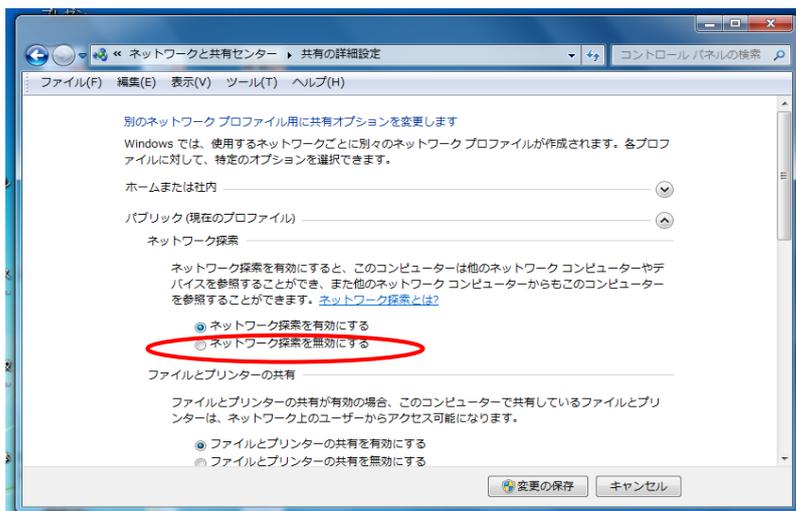
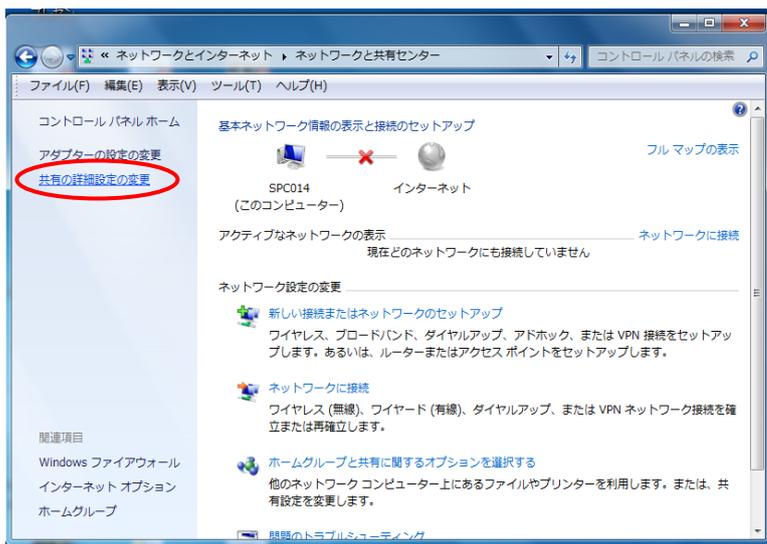
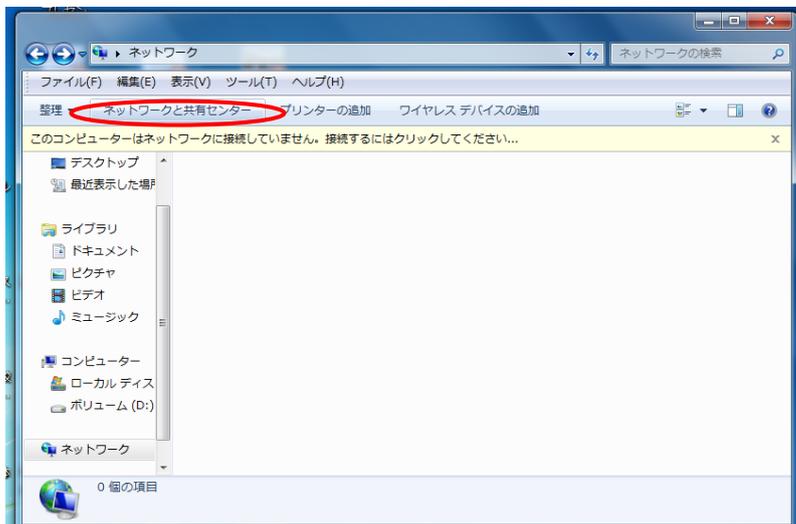
現在のデータファイルに名前を付けて、バックアップを作成します。バックアップ後のファイル名を入力してください。

バックアップデータファイルの選択

データファイルバックアップ
データファイル復元

データベースは、壊れる恐れがあります。そのためにも適時バックアップを取りましょう。壊れたときは、データファイルの復元ボタンを押して、バックアップした最新期日を選択し復元することができます。

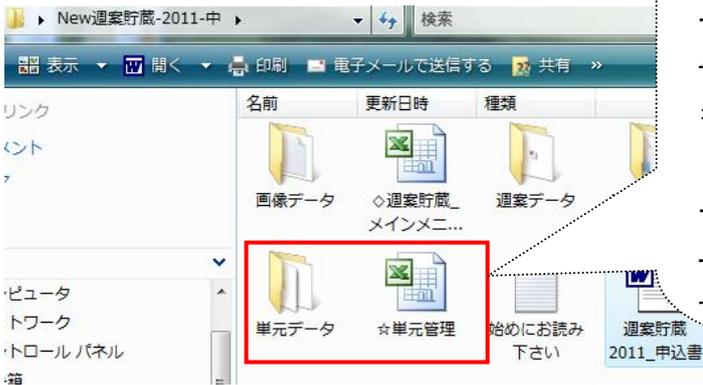
※ 参考 「ネットワークの共有設定」・・・ネットワークから入ってください。



ネットワークの共有設定を行うと、ネットワークに接続する際にネットワークの中身が表示されます。

単元管理<小単元やねらい>の設定方法

1 単元管理ソフト



単元管理ソフトは、単元データと単元管理エクセルから成り立っています。エクセルから稼働させることができます。オプションからコンテンツを有効にして、マクロを組んでください。

小単元やねらいをエクセルに書き込んで単元データに貯めていきます。全教科分1つの単元データにできますが、自分の教科だけでもできます。

2 単元管理の全容

データ管理は、データの情報をみたりデータの最適化をしたり単元データとつないだりできます。



単元の入力具合を見ることができます。このボタンをクリックすると、その情報を更新します。

【単元データファイル情報】			【登録単元数】																					
学年	サイズ	更新日時	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	選択国語	選択社会	選択数学	選択理科	選択音楽	選択美術	選択保健	選択技家	選択英語	道徳	学活	総合	
第1学年	356KB	2012年2月20日 10時27分	13	9	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2学年	284KB	2012年2月17日 17時04分	13	5	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3学年	292KB	2012年2月20日 10時12分	13	9	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

単元管理フォルダの変更

単元データの最適化

フォルダの参照

単元データファイル情報更新

単元データ初期化

単元データに接続し書き込みます。別で作成した単元データベースをこの中に入れてつなぐこともできます。

1 単元作成



入力したら必ず**保存ボタン**をクリックしてください。

単元数：9		1年 社会【単元入力】		
番号	学期	単元名	単元時数	
1	1学期	第1編 世界のさまざまな地域	16	
2	1学期	第1章 歴史のとらえ方	6	
3	1学期	第2章 古代までの日本	6	
4	2学期	第2章 古代までの日本	7	
5	2学期	第3章 世界の諸地域	28	
6	2学期	第3章 中世の日本	4	
7	3学期	第3章 中世の日本	6	
8	3学期	第2編 日本のさまざまな地域 第1章 日本のすがた	5	
9	3学期	第2章 世界から見た日本のすがた	5	
10				
11	1学期			
12	2学期			
13	3学期			

学年選択

教科選択

単元時合計

学年、教科を選択します。

学期を選択します。

単元名を入力します。また、単元時数を入力すると学期毎に1時間毎の小単元の欄が作成されます。その中に小単元名及びねらいを入力します。

2 小単元及びねらいの入力

◆ 週案貯蔵：単元管理 ◆ データ管理 単元の入力 **小単元の入力**

学年選択 1年 教科選択 社会 学期選択 3学期

【小単元の入力】では小単元・ねらいを入力します。それぞれのマスに直接入力してください。追加や削除、順番の入れ替えなど行えます。操作方法は【単元の入力】と同じです。

小単元時数合計：16 1年 社会 3学期 【小単元・ねらい入力】

No	単元名	小単元名	ねらい
1	第3章 中世の日本	①モンゴルの襲来と日本	鎌倉幕府が滅亡した理由を、モンゴルの襲来や社会の変化から考える。(モンゴルの襲来後、御家人の生活が苦しくなった理由を二つあげる。)
2	第3章 中世の日本	②南北朝の動乱と室町幕府	新政から南北朝の動乱に至る経過を理解する。(室町幕府の特徴を、鎌倉幕府との違いに着目して説明する。)
3	第3章 中世の日本	③東アジアとの交流	海を隔んだ中国・日本・朝鮮の結び付きや、蝦夷地の動きをとらえる。(中国、朝鮮、日本との交流について、それぞれ箇条書きでまとめる。(例)朝鮮：足利義満が日朝商業・手工業などが発達し、民衆の力が伸びてきたことを理解する。(鎌倉時代の産物について、p65を読んで、前の時代と比較しながらちがいを説明する。)
4	第3章 中世の日本	④産業の発達と民衆の生活	商業・手工業などが発達し、民衆の力が伸びてきたことを理解する。(鎌倉時代の産物について、p65を読んで、前の時代と比較しながらちがいを説明する。)
5	第3章 中世の日本	⑤応仁の乱と戦国大名	戦国大名の登場とその支配について、応仁の乱や下剋上の風潮から考える。(応仁の乱後)
6	第3章 中世の日本	⑥室町文化とその広がり	代表的な事例を取り上げて、室町時代の文化の特色を理解する。(室町時代の文化の中で、)
7	第2編 日本のさまざまな地域 第1章	①日本の位置を調べよう	世界的な視野から多面的・多角的に日本の位置の特色を学習し、その特色を身に付ける。
8	第2編 日本のさまざまな地域 第1章	②日本の領域の特色を見てみよう	世界的な視野から多面的・多角的に日本の領土や領域の広さを理解する。(日本の経済水)
9	第2編 日本のさまざまな地域 第1章	③各国	同じ時
10	第2編 日本のさまざまな地域 第1章	④いそ	境界や現
11	第2編 日本のさまざまな地域 第1章	⑤日本を	がについて

小単元名やねらいを入力します。小単元のセルをクリックすると小単元のセルを移動したり、削除したり、追加することができます。

3 年間計画からコピーし貼り付ける方法

(1) 小単元

数学の年間指導計画です。この表では、章が単元、節が小単元としてそれぞれに入力できます。さらに節の中の細かな小単元を小単元としてとらえ入力するかは、作成者の考え方でしょう。細かな小単元があると現在の授業がどの小単元かが早く分かります。

数学（第1学年） 年間指導計画

学期	月	時間	章	節	指導時数
1学期 (47)	4	10	1. 正の数・負の数	1. 正の数・負の数	5
				2. 正の数・負の数の計算	17
				基本のたしかめ・章末問題	2
	5	12	2. 文字の式	1. 文字を使った式	7
				2. 文字式の計算	8
				基本のたしかめ・章末問題	2
6	16	3. 方程式	1. 方程式	8	
			2. 方程式の利用	5	
			基本のたしかめ・章末問題	2	
7	9	4. 変化と対応	1. 関数	3	
			2. 比例	6	
			3. 反比例	4	

「正の数・負の数」の章は、24時間（27時間）とあります。つまり余裕時間が3時間あるということです。従って、単元の入力において、「正の数・負の数」の単元時数を27とすれば、1学期に27の欄ができます。24時間分は計画がありますが、3時間分は空欄です。週案作成において進度を考えて、追加入力ができます。

◆ 週案貯蔵：単元管理 ◆ データ管理 単元の入力 **小単元の入力**

単元の入力では単元データを入力します。追加や削除、順番の入れ替えなど行えます。

単元数：0 1年 数学【単元入力】

番号	学期	単元名	単元時数
1	1学期	正の数・負の数	27
2	2学期		
3	3学期		
4			
5			

学年選択 1年 2年 3年 教科選択 国語 社会 数学

【小単元の入力】では小単元・ねらいを入力し、それぞれのマスに直接入力してください。追加や削除、順番の入れ替えなど行えます。操作方法は「単元の入力」同じです。

小単元時数合計：27 1年 数学 1学期 【小単元・ねらい入力】

No	単元名	小単元名	ねらい
1	正の数・負の数	(1) 正の数・負の数	
2	正の数・負の数	(2) 正の数・負の数	
3	正の数・負の数	(3) 正の数・負の数	
4	正の数・負の数	(4) 正の数・負の数	
5	正の数・負の数	(5) 正の数・負の数	
6	正の数・負の数	(6) 正の数・負の数	
7	正の数・負の数	(7) 正の数・負の数	
8	正の数・負の数	(8) 正の数・負の数	
9	正の数・負の数	(9) 正の数・負の数	
10	正の数・負の数	(10) 正の数・負の数	
11	正の数・負の数	(11) 正の数・負の数	
12	正の数・負の数	(12) 正の数・負の数	
13	正の数・負の数	(13) 正の数・負の数	
14	正の数・負の数	(14) 正の数・負の数	
15	正の数・負の数	(15) 正の数・負の数	
16	正の数・負の数	(16) 正の数・負の数	
17	正の数・負の数	(17) 正の数・負の数	
18	正の数・負の数	(18) 正の数・負の数	
19	正の数・負の数	(19) 正の数・負の数	
20	正の数・負の数	(20) 正の数・負の数	
21	正の数・負の数	(21) 正の数・負の数	
22	正の数・負の数	(22) 正の数・負の数	
23	正の数・負の数	(23) 正の数・負の数	
24	正の数・負の数	(24) 正の数・負の数	
25	正の数・負の数	(25) 正の数・負の数	

小単元の正の数・負の数が27個分の欄ができています。ここに小単元を貼り付けます。

下の小単元をコピーして貼り付け(必ず値の貼り付けか Unicode テキスト) ます。最初に貼り付けるセルをクリックしておいて、コピー、値の貼り付けをしてください。

※ 下の小単元を1個1個コピーして貼り付けると間違いはないのですが、手間がかかります。その場合、セルに貼り付けても OK ですが、ダブルクリックしてセルの中に入って貼り付けるほうが無難です。

数学 (第1学年) Ⅷ

月	小単元	時	学習内容	評
1	1節 正の数・負の数	1	「-」のついた数 負の数の意味と表し方	○
		2	正の数・負の数と数直線	
	2節 正の数・負の数で量を表すこと	3	反対の性質をもつ量の表し方 基準を決めたときの量の表し方 反対の性質を表すことば	
		4	符号を変えた数 絶対値の意味	
		5	正の数・負の数の大小 数直線を使って	
2	2節 正の数・負の数の計算	6	小学校で学んだ計算と関連づけて、負の数の加法の計算の意味を考える。	○

月	小単元	時	学習内容	関係	評価の観点	知
1	1節 正の数・負の数	1	「-」のついた数 負の数の意味と表し方	○		身のまわりの
		2	正の数・負の数と数直線		○	マイナス、プ
	2節 正の数・負の数で量を表すこと	3	反対の性質をもつ量の表し方 基準を決めたときの量の表し方 反対の性質を表すことば		○	正の数・負の
		4	符号を変えた数 絶対値の意味		○	絶対値の意味
		5	正の数・負の数の大小 数直線を使って		○	ある数の絶対
	2	2節 正の数・負の数の計算	6	小学校で学んだ計算と関連づけて、負の数の加法の計算の意味を考える。		○

次のページが①です。その次に「レ」を取ってコピーします。

そのまま貼り付けますと「レ」があると違う欄に入ります。そこで右のように Del キーで詰めて「レ」を除いてしまっってコピーします。それを、単元ソフトに値の貼り付けをします。

上の表は、一太郎で作成したものです。勿論、ワードやエクセルでもできますが、値の貼り付け(又は Unicode テキストでの貼り付け)を厳守してください。エクセルの場合は、セルの結合がないものや数式があるものをそのまま貼り付けますとソフトに不具合が出る場合があります。その点、セルという考えのない一太郎はやりやすいと思います。

コピー終了後の文書は、終了時に「更新しますか」のメッセージに「いいえ」とすると変更前の文書が保存されます。

貼り付けのオプション:

形式を選択して貼り付け(S)...

データ管理 単元の入力 小単元の入力

学年選択 1年 教科選択 数学 学期選択 1学期

小単元時数合計: 27 1年 数学 1学期

No	単元名	小単元名
1	正の数・負の数	(1) 正の数・負の数
2	正の数・負の数	(2) 正の数・負の数
3	正の数・負の数	(3) 正の数・負の数

貼り付け方!

- ① 最初にセルをクリックしておく
- ② 「レ」を取ってコピー
- ③ 値の貼り付け▼→形式を選択して貼り付け
- ④ Unicode テキスト→OK

◆ 週案貯蔵: 単元管理 ◆ データ管理 単元の入力 小単元の入力

学年選択 1年 教科選択 数学 学期選択 1学期

小単元時数合計: 27

No	単元名	小単元名
1	正の数・負の数	
2	正の数・負の数	
3	正の数・負の数	
4	正の数・負の数	
5	正の数・負の数	
6	正の数・負の数	
7	正の数・負の数	
8	正の数・負の数	
9	正の数・負の数	
10	正の数・負の数	
11	正の数・負の数	
12	正の数・負の数	
13	正の数・負の数	
14	正の数・負の数	
15	正の数・負の数	
16	正の数・負の数	

形式を選択して貼り付け

リンク元:

貼り付ける形式(A):

- 貼り付け(P): Unicode テキスト
- リンク貼り付け(L): テキスト

結果: Unicode テキスト 形式でクリップボードの内容を挿入します。

OK キャンセル

◆ 週案貯蔵: 単元管理 ◆ データ管理 単元の入力 小単元の入力

学年選択 1年 教科選択 数学 学期選択 1学期

小単元時数合計: 27 1年 数学 1学期 【小単元・ねらい入力】

No	単元名	小単元名	ねらい
1	正の数・負の数	1節 正の数・負の数 §1 0より小さい数	
2	正の数・負の数	§2 正の数・負の数で量を表すこと	
3	正の数・負の数	§3 絶対値と数の大小	
4	正の数・負の数	2節 正の数・負の数の計算 §1 正の数・負の数の加法、減法	
5	正の数・負の数	(5) 正の数・負の数	
6	正の数・負の数	(6) 正の数・負の数	
7	正の数・負の数	(7) 正の数・負の数	

ここに貼り付けました。同様にねらいも貼り付けます。

※ ねらいも同様にコピー貼り付けをしてください。ねらいは、目標、学習活動、学習内容などを入力します。時数制限（9Pde88文字）もありますので、考えて入力してください。どうしても入力するものがないときは、評価基準でも良いと思います。